

第 42 回「医療放射線の安全利用」フォーラム開催案内

テーマ「令和 3 年度からの水晶体等価線量限度改正施行対応について」

主催：医療放射線防護連絡協議会

今年は WEB 開催となります

開催詳細は当協議会ホームページで随時紹介します。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。HP: <http://jarpm.kenkyuukai.jp/information>

このフォーラムは、診療用放射線の安全利用について皆様と一緒に検討し、医療放射線安全の情報を共有して、医療放射線の安全利用向上を推進する目的で毎年開催しております。

今回は「令和 3 年度からの水晶体等価線量限度改正施行対応について」をテーマについて開催します。わが国の放射線診療従事者は 40 万人程度と推定されています。個人被ばく測定機関のデータでは、他業種の放射線業務従事者と比較して、従事者が線量限度を超える割合が高く、改正への対応が問題となっています。当協議会では、水晶体の等価線量限度改正に伴う医療現場の対応について、過去 2 年にわたり第 40 回・41 回のフォーラムで検討してきました。電離放射線障害規則の経過措置が令和 3 年 4 月 1 日から施行される前に、「水晶体の線量限度改正」と題した基調講演と、当協議会も編集参加した「医療スタッフの放射線安全に係るガイドライン*水晶体の被ばく管理を中心に*」を紹介します。また、関連学会から「ガイドライン編集参加者からの水晶体被ばく防護に向けた提言」についての話題提供と、提言策定に向けた総合討論を行います。

日頃、医療放射線の安全管理に携わっている方々や医療施設の放射線安全管理業務者や医療放射線安全管理責任者等の方々のご参加をお待ちしております。なお、講習会を受講された方には、IVR 認定技師制度の更新認定点数も付与します。医療放射線の安全利用に関心のある方は、奮ってご参加下さい。

◆開催日時とプログラム

総合討論のみ 2021 年 2 月 14 日（日）15:30～ZOOM 開催

WEB 視聴期間 2021 年 2 月 12 日（金）～2 月 19 日（金）

開催の挨拶：佐々木 康人（医療放射線防護連絡協議会会長）

1. 基調講演 （50 分）
演 題 : 水晶体の線量限度改正
講演者 : 樺田尚樹（産業医科大学）
2. 教育講演 （40 分）

演 題 : 医療スタッフの放射線安全に係るガイドライン*水晶体の被ばく管理を中心に*

講演者 : 大野 和子 (京都医療科学大学)

3. 話題提供 (各講演 20 分)

テーマ「ガイドライン編集参加者からの水晶体被ばく防護に向けた取り組み」

- 1) 日本循環器学会
- 2) 日本整形外科学会
- 3) 日本消化器病学会
- 4) 日本放射線技術学会
- 5) 放射線看護学会

15:30 から 総合討論 (ZOOM 開催)

テーマ「従事者の放射線安全に向けた提言とりまとめ」

●申し込み方法 (よくお読み下さい)

事前参加登録を 2021 年 1 月 31 日までに完了してください。

原則として参加費振り込みもこの日までをお願いします。

*登録・入金確認後に2月5日以降に要旨集を発送致します。

その後12日に視聴URLを登録頂きましたメールにご連絡します。

(総合討論参加者・・・定員100名ZOOMのURLも視聴URLと同時に12日にご連絡頂きます)

◆参加費 : 2,000 円 (含 抄録送付料金)

学生 1,000 円 (大学院生は除きます、学生証をスキャンして申込時に添付して下さい)

◆申込方法 : ホームページからお申し込みください。(FAX でも可能ですが対応が遅くなります。また、確実にメールアドレスが読み取れるように記載をしてください。)

◆申 込 先 : 医療放射線防護連絡協議会 事務局

〒451-0041 愛知県名古屋市西区幅下 1-5-17 大野ビル 1 階

Fax : 052-526-5101 ☎ : 052-526-5100

E-mail : jimusitu@jarpm.net __HP : <http://jarpm.kenkyuukai.jp>